

新刊のご案内

父母妹を失い、音をも失った“ろう者”にとって、神の存在とは？

竜の世界

安松研二 著

2024年6月30日発売 定価：1,980円(本体1,800円+税10%) 発行：ブックコム

二〇一一年三月十一日、東日本大震災が襲うわずか四ヶ月前、ほぼ半世紀を過ごした都会に別れを告げ、大分の瘤（国東半島）に越してきた。ぼく自身、心ならずも生活に追われ、読書・執筆を断念してきたことの回復もあるだろう。差別・無視・蔑視の煩わしさからの逃避も……。それでもなお、ぼく自身の半世紀にわたるカタワとして生きてきた証しを、常に渴望してきた。社会に出て仕事に追われながらも、原稿にノートに向かい腱鞘炎を患うまで書き溜めてきたが原稿の末尾に「完」の文字を記すことは叶わなかった。この稿をいつごろ書き始め「完」の文字を記すに至ったのか記憶はないが……。

最初にお断りしておくが、ぼく自身ろう者であり、物語に書かれた考えなり思想は、あくまでもぼく自身の見解である。誤解のないように記載すれば、ろう者は多様であることを理解の上で読んでいただければ幸いである。

ヨハネによる福音書「太初にことばあり……」の解釈もまた、ぼく自身の見解に過ぎない。但し、天からの神の声の下り「ゴルゴタの丘を、母に手をひかれ……」の言葉に誤りはないことを書き添えたい。

(本書「あとがき」より)

「両神経性難聴 身体障害者 等級二級 一種」 安松研二



目次

プロローグ	6	第二章	150	家族	344
第一章	7	惜別	150	絆	387
崩落	7	道程	165	邂逅	414
跪き	28	漂流	190	途へ	440
混迷	53	言葉は(神とともに……)	235	あとがき	459
惑い	84	瑠璃の海	272		
分岐点	109	追憶	323		

ISBN978-4-910118-73-4 C0093 定価1,980円(本体1,800円+税10%)

2024年6月30日 初版発行 A5判 ハードカバー(丸背) 460ページ

ご注文はJRCへ FAX:03-3294-2177

●JRCよりすべての取次への出荷が可能です。

ご注文申込書	貴店印・帳合	注文数	発売・発行：株式会社ブックコム 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-30-16-1002 TEL.03-5919-3888 FAX.03-5919-3877
		冊	竜の世界 安松研二 著 A5判/ハードカバー(丸背)/460頁/定価:1,980円(本体1,800円+税10%) ISBN 978-4-910118-73-4 C0093
		ご担当者名	